

## まずは節税対策が なぜ大切なのかを理解しておこう！

税理士である私は、毎日税金に触れる機会があります。また、日常的に節税策を聞かれることも多いです。現在、

世の中にはインターネットを通じた情報があふれており、AIの普及によって税金の世界も昔のベールに包まれたものではなくなってきました。

現にAIによって仕事が奪われるトップ10に税理士は常にランキングされています。調べるだけなら、税理士は知らない時代も近づいているのかもしれない。

本稿のテーマは、「節税の極意」です。「節税」というキーワードをたたくと実に多くの情報が出てきます。また、世の中には、数多くの節税本が出版されており、私のような普通の税理士で

も節税本を何冊か書いているくらいです。

ただし、私の本も含め、節税本には節税策の紹介が多すぎて、それを読んだ方がどの方策を採ったらよいか迷う傾向があると思います。本稿では、できるだけ実務に則した形でわかりやすく体系的に節税を理解してもらえるところを目標に書いていきます。

事業継続に節税は不可欠？

節税のノウハウについて解説する前に、まずは節税対策の重要性について考えてみましょう。

税金を喜んで支払う人はあまり見た

ことがありません。納税をするイメージとしては、搾取される、取られる、支払わされるといふものがあるのかもしれない。いうまでもなく、納税は日本国民の義務であるため、必ず納税しなければならぬものです。しかしながら、義務とはいえず、できるならその支払額を縮小したいと考えるのが、率直な感情ではないでしょうか？

一方、会社経営をしていると実に様々なリスクに直面することになります。自分が考えていたよりも売り上げが上がらない、従業員が経営者のいうことを聞かない、税務署や労働局などの公的機関から様々な指摘を受ける、お金が足りないなどなど。しかし、そ

